

トビタテ！留学JAPAN日本代表プログラム（第9期） 学内応募の手引き@神戸大学

☺ はじめに

まずは、この応募の手引きを読んで、トビタテの概要と申請までの流れを知りましょう。
また、トビタテ公式HPまたは神戸大学HP（トビタテのページ）にて必ず「[募集要項](#)」を確認しましょう。

☺ 派遣留学生の要件（募集要項P6 9.参照）

- 日本国籍を有する学生又は申請時まで日本への永住が許可されている学生
- 本制度で実施する事前・事後研修及び派遣留学生ネットワーク（留学気運醸成のための活動、支援企業等に対する留学計画や活動報告・成果等の情報の提供を含む。）に参加する学生
- 日本の大学等において、卒業又は学位取得を目的とした課程に在籍する学生
- 日本の在籍大学等が派遣を許可し、留学計画書に記載された留学先機関が受入れを許可する学生
- 機構の第二種奨学金に掲げる家計基準を満たす学生は「大学全国コース」、満たさない学生は「大学オープンコース」へ申請する。
※家計基準の判断は、提出書類である所得書類をもとに国際交流課が行う。判断のための提出書類は、学部生と大学院生で異なるが、学籍身分の判断は平成30年4月1日時点の学籍身分（見込）をもって判断する。（P3 ◆提出書類◆参照）
- 留学に必要な査証を確実に取得し得る学生
- 留学終了後、日本の在籍大学等で学業を継続又は学位を取得する学生
- 平成30年4月1日時点での年齢が30歳以下である学生
- インターンシップ等での報酬や他団体等から留学のための奨学金を受ける際には、その平均月額が、本制度による支給月額を超えない学生
※他団体等から奨学金を受ける場合、当該奨学金支給団体側においては、本制度の奨学金との併給を認めない場合があるので、当該団体に確認すること。
※機構が実施する海外留学支援制度（協定派遣）との併給はできません。
- 本制度において、過去に派遣留学生として採用されていない学生
※本人の責によらず渡航前に辞退した学生は対象となります。また、高校生コースの派遣留学生として採用された学生は対象となります。
- 本制度の平成30年度（第4期）高校生コースに応募していない学生

☺ 留学計画の申請要件（募集要項P4 5.（2））

- 平成30年8月11日～平成31年3月31日に諸外国において留学が開始される（出国日ではなく、プログラム開始日となります。）計画。なお、日本で開催される事前研修に参加しないと留学を開始できませんので、注意してください。
- 諸外国における留学期間が28日以上2年以内（3か月以上推奨（「海外初チャレンジ応援枠」は除く））の計画
※留学期間が1年以上かつ支援期間が13か月以上となる計画の支援人数は、支援予定人数全体の1割を上限とします。留学期間とは、実際の学修活動の開始日から終了日までの期間のことであり、渡航及び帰国にかかる期間は留学期間に含まれません。
※留学期間終了後、1ヶ月以内に帰国する必要があります。
- 留学先における各受入れ機関（以下「留学先機関」という。）がそれぞれの留学開始前までに確保できる計画
※留学先機関がなく、毎月の在籍確認をとれない計画は支援対象となりません。
- 在籍大学等が、教育上有益な学修活動と認める計画
- 留学の目的に沿った実践活動が含まれている計画
※語学留学のみの計画は、支援の対象になりません。
- 留学先の受入れ先機関が、外務省の「領事サービスセンター（海外安全担当）」の情報提供サービス等における海外安全ホームページ上「レベル2：不要不急の渡航は止めてください。」以上に該当する地域ではない計画

☺ 申請コース別申請対象の詳細（以下のコースより1つのみ選択してください）

申請コース名	申請対象分野	申請対象地域等	予定数 (大学全国コース)
			予定数 (大学オープンコース)
① 理系、複合・融合系 人材コース 未来テクノロジー人材枠	理系、複合・融合系 人工知能、データサイエンス、 IoT、サイバーセキュリティ、 ビッグデータ、ロボティクス	国・地域限定なし ※留学計画が理系、複合・融合系である場 合、渡航先が新興国・世界トップレベル大学 等に該当する場合も、本コースに申請する)	200
			2割
			20
			2割
② 新興国コース	人文社会系	今後経済成長が 期待される国・地域	70
③ 世界トップレベル大学等コース		世界大学ランキングで100位以内に位置 する大学や、同等の教育レベルにある研 究機関	10
		90	
④ 多様性人材コース	分野限定なし	国・地域限定なし	10
			500

それぞれのコースの趣旨をよく理解して、所属分野ではなく、留学計画の分野に応じて選択しましょう。

※理系に所属するからといって、①に沿う内容である必要はありません。

◆海外初チャレンジ応募枠について◆

海外渡航経験が浅い方が選択できる項目です。選択は任意で、より人物面重視の選考となります。この枠での支援者数は、支援者数の2割程度です。申請コースに関わらず選択できますが、よく検討してから選択しましょう。

★「トビタテ！オーストラリア・クィーンズランド州留学枠 大学生等コース」について★

今回の募集から、トビタテ！留学JAPAN日本代表プログラム（第9期）において支援に至らなかった学生等の一部を対象に、オーストラリア・クィーンズランド州政府及び州内の各大学から、別途奨学金をいただけることになりました。

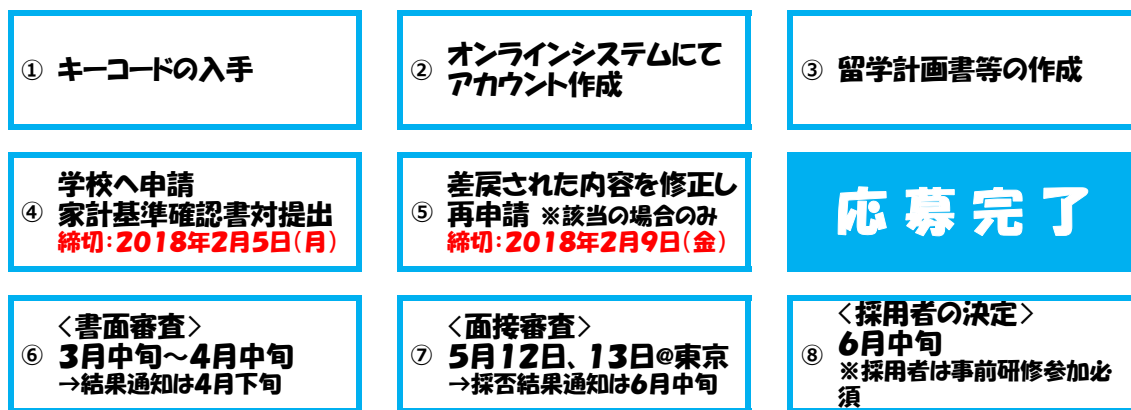
概要や申請方法等の詳細については、神戸大学トビタテHP（以下URL参照）に掲載しているPDFをご確認ください。

<http://www.kobe-u.ac.jp/international/study-abroad-programs/tobitate.html>

☺ 支援内容

支援内容	支給内容	支援額 (大学全国コース)	支給時期
		支援額 (大学オープンコース)	
奨学金	北米、シンガポール、 欧州（一部地域を除く）、中近東	¥160,000	原則、当該月に支給
		¥60,000	
	アジア（シンガポールを除く）、大洋州、 中南米、アフリカ及び上記除外国	¥120,000	
		¥60,000	
※1月の留学日数が15日未満になる場合は、当該月の奨学金を支給しない。また、総留学期間が28日未満の場合は支援の対象外。			
留学準備金 (定額)	アジア地域	¥150,000	原則、留学開始前に 支給
	上記以外の地域	¥250,000	
授業料 (定額)	支援期間が1年を超える	¥600,000	原則、留学開始前に 支給
	支援期間が1年以内	¥300,000	
	※学位取得可能な大学・大学院・短期大学を留学先機関とし、留学計画に沿った専門分野を学ぶことを目的とした授業の授業料が対象。語学の授業料のみの場合は、支援対象外。		

☺ 申請～採用までの流れ



- ① 応募には「キーコード」が必要です。応募を希望する場合は、必ず国際交流課まで応募希望の旨を連絡してください。
- ② トビタテ公式ホームページからオンラインシステムにアクセスし、アカウントを登録します。キーコードが無ければ登録できません。メールアドレスはPCで使用するアドレスであり、普段よく利用するものを設定してください。国際交流課からみなさまに連絡する際に、このメールアドレスを使用します。
- ③ 事前に募集要項を熟読し、本制度の趣旨を理解したうえで留学計画書等を作成しましょう。また、別紙1の記入例をよく読み、間違いのないように記入してください。（記入例はオンラインシステム上からもダウンロードできます）

◆提出書類◆ ①～③はオンラインでの入力・添付です。④は国際交流課へ直接提出してください（郵送可）

- ①平成30年度官民協働海外留学支援制度留学計画書（様式1）
 ②自由記述書（「未来テクノロジー人材枠」以外への応募の学生）※定められた4項目について記述（A4 2枚以内）
 推薦状（添付）及びその他補足資料（「未来テクノロジー人材枠」へ応募の学生のみ）
 ③留学先機関の受入れ許可書等 ※任意ですが、提出の場合は書面審査で加点対象になります。
 ④家計基準確認書類（学部生の場合、源泉徴収票等（必要書類は別紙2を参照））

- ④ 内容を最終チェックし、「学校へ申請」をクリック。一度申請すると、差戻の場合以外は一切修正できません。入念にチェックしてから提出するようにしてください。例年、誤字脱字等の不備が非常に多いので要注意！
 上記3. ④家計基準確認書類についても提出してください。締切は**2018年2月5日（月）**です。
- ⑤ ④の申請後、入力に不備があれば、差戻しのメールが届きます。不備を修正し、**2018年2月9日（金）**までに必ず再申請してください。申請後、数日間はオンラインシステム登録のメールアドレス宛に、差戻しの連絡が来ないかこまめに確認するようにしてください。特に、締切直前に提出した場合は、再申請締切までの期間が短いため、見落としが無いよう注意してください。

学内申請締切日：2017年2月5日（月）
再申請締切日：2017年2月9日（金） ※ただし差戻しがある場合のみ
 （注）締切りを超過した場合は、一切受け付けません。

- ⑥ 一次審査：書面審査です。みなさまの計画書等の応募書類を審査されます。結果は大学を通じて、みなさまへ通知します。
- ⑦ 二次審査：面接審査です。日時についてのご連絡は⑥の書面審査結果通知時に行いますが、原則、日程を変更することはできませんので、ご留意ください。採否結果は大学を通じて、みなさまへ通知します。
- ⑧ 採用された学生は、いずれかの事前研修に参加することが義務付けられています。（参照：募集要項P6 9.(1)）

- 平成30年8月11日～平成30年12月に留学を開始する派遣留学生
 関東会場（予定）：①平成30年7月30日、31日 ②平成30年8月1日、2日
 ③平成30年8月4日、5日 ④平成30年8月6日、7日
 関西会場（予定）：⑤平成30年8月9日、10日
- 平成31年1月～平成31年3月に留学を開始する派遣留学生
 関東会場（予定）：⑥平成30年12月（予定）

【お問い合わせ】
 神戸大学国際交流課
 メール：intl-exchange@office.kobe-u.ac.jp
 電話：078-803-5262